

市長が行く

No.25

茂原市長 田中豊彦



教育現場の向上に向けて(ビフォーアフター)

以前このコラムのなかで、「学校訪問を終えて」と題して、茂原市内の小中学校の現状について書いたことがあります。あれから2年が過ぎましたが、教育現場の改善に向けて、出

来る限り予算をまわし、努力してまいりました。その結果、茂原市始まって以来の大規模改修と言われるくらい、あちこちの学校で改修工事等が着手されました。次にその例を挙げます。

- 1 茂原中学校、東中学校の体育館の改築
 - 2 本納中学校の耐震化工事及び大規模改修
 - 3 萩原小学校の改築
 - 4 小学校職員室のエアコンの設置
 - 5 小学校の遊具の設置
 - 6 トイレの改修
 - 7 豊田小学校体育館及び富士見中学校体育館の屋根の張替え
 - 8 本納小学校の体育館の床の張替え
 - 9 学校の校庭への砂の搬入及び整備
 - 10 その他雨漏りの補修工事
 - 11 新しいパソコンへの入れ替え
 - 12 豊岡小学校及び富士見中学校の太陽光発電の設置
 - 13 東中学校及び茂原中学校のテニスコートの整備
- ざっと数えあげただけでも

このくらいありますが、それでも市内全小中学校21校あるうちのほんの一部に過ぎず、まだまだハードの面においては、多くの課題が残っております。

またソフト面においては、小学校へのELTの派遣、指導主事の新たな配置、特別支援教育支援員(通常の学級に在籍するLD児、ADHD児等のサポート)の配置などを行ってまいりました。それにしても、大切な教育の現場が、なぜこれほどまでに放置されてきたのか理解に苦しみます。財政がより厳しくなつた現在でも、本気でやる気さえあれば、教育現場の改革が出来ることを証明できたことは、私の市長としての収穫のひとつだと考えております。

少しずつではありますが、教育環境が改善されていくことによつて、教師にも児童生徒にも、心のゆとりや安心感が芽生えてくれたらとても嬉しいことです。教育における環境はとても大切なことです。より良い教育を目指して、これからも努力していきたいと考えております。テレビ番組ではありませんが、(ビフォーアフター)のように、教育現場が見違えるほどよく改善されることを夢見て……